

ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 36

★ 今回は小・中学生向けの本を中心に紹介します。夏休みの宿題や研究資料の参考にしてください。(書名の後の()の数字は請求記号です。)

◆ 戦中・戦後の人々の暮らしについて

『目でみる戦争と暮らし百科 1～5』(210.7 Sa67)
『クイズでわかる日本の歴史 10 戦争で人々の生活はどうなった?』(210 Se73)
『思い出万華鏡』(382.1 N83)

◆ 昔の物価を知りたい

『値段史年表 明治・大正・昭和』(337 Sh99)
『戦後値段史年表』(337 Sh99)

◆ 戦中・戦後の食生活について

『発見!体験!日本の食事2 すいとん』(383.8 Su52)
→すいとん・だいこんめし・ぞうすいの作り方が載っています。
『本多勝一のこんなものを食べてきた!小学校の頃』(383.8 H96)
『日本の生活 100年の記録 食生活の100年』(210 Sa85 2)

◆ 調べ方がわからない。

『調べ学習ガイドブック』(031 Sh81)
『調べることから始めよう 1～4』(375 Y48)

* これらはすべて開架にでている本です。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

戦前の本を読んでいると、時折「000」と伏字がある場合があります。内容は色々ですが、風俗関係、治安関係、軍事関係、皇室関係などに良くあります。戦前の出版物は、見本を内務省に提出して、出版許可を取らないと配本できなかったのので、ここでクレームがつくと、前記のようにそこだけ版を削って00として刷りなおしたのです。

それでも、日本の検閲は甘いので、指定の文字だけを00で隠しても、前後の関係と00の文字数から、おおよそは想像できるケースも少なくありません。しかし、中には、1ページほとんどが000で埋め尽くされているような本もあり、これはどうにもなりません。中には、とうとう諦めて、1ページだけ文章を変えて、刷りなおしてから貼り直すというずいぶんと手間の掛かった修正をした本もあります。しかし、どちらにせよ、検閲で削除された場所は明らかであり、「ここがいけない」と言っているのと同じですから、検閲としては幼稚なレベルです。そこにいくと、アメリカはさすがに「先進国」です。アメリカが戦後日本で行った出版検閲は、「検閲をしていることが分かってはいけない」と言う方針だったために、当時の日本人は、出版物が米軍の手によって、徹底的に検閲されていたことを知りませんでした。同じ頃、軍国主義的図書の回収と廃棄処分が行われていましたが、こちらも、「事業の実施が分からないようにすること」と命令されていたために、今日もその実態は明らかではありません。

一旦出来あがった本も、文章を削られたり、回収されて焼かれたり、ずいぶん大変なめに遭っていることが分かります。今残されている本も、こんな厳しい歴史をくぐり抜けて来たのだと思うと、大切にしていけないと思います。

(午睡)



ー図書室からー

7月のうちに2度も台風のみまわれ、今年の夏は最初から荒れ模様ですね。とはいえ、夏は全国から老若男女さまざまな方々が来館し、館内も熱気があふれます。私達もパワー全開でがんばらなければ…！

*「夏休み宿題・研究資料リスト」を作成しました。

小中学生を対象に閲覧室置きの図書をまとめ、配布しています。参考としてご利用ください。また、このリストは当館ホームページでも掲載しますのでご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 36

2002年7月20日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1